

平成 28 年度

男鹿市財政援助団体等監査結果報告書

男 鹿 市 監 査 委 員

監 第 16 号
平成 28 年 8 月 19 日

男 鹿 市 長 渡 部 幸 男 様
男鹿市議会議長 三 浦 利 通 様
男鹿市教育委員会教育長 鈴 木 雅 彦 様

男鹿市監査委員 湊 忠 雄

男鹿市監査委員 三 浦 桂 寿

財政援助団体等監査の結果について

地方自治法第 199 条第 7 項の規定に基づき、平成 28 年度の財政援助団体等監査を実施したので、同条第 9 項の規定により、その結果を次のとおり報告します。

目 次

I 監査の対象団体と執行年月日	1
II 監査の着眼点	3
III 監査の方法	3
IV 監査の結果	3
(監査対象団体)	
・ 秋田中央交通株式会社	4
・ 秋田中央交通株式会社	5
・ 秋北バス株式会社	6
・ 男鹿市校長会	7
・ なまはげカップ中学生バスケットボール大会実行委員会	8
・ 一般社団法人 男鹿市観光協会	9
・ 男鹿市商工会	10
・ 株式会社 ブラウブリッツ秋田	11
・ 秋田商業高校サッカー部	12
・ 男鹿市防犯協会	13
・ 男鹿市農業再生協議会	14
・ 秋田県漁業協同組合	15
・ 社会福祉法人 男鹿ことぶき会	16
・ 社会福祉法人 男鹿市社会福祉協議会	17
(指定管理施設)	
・ サンワーク男鹿及び男鹿トレーニングセンター	18
・ 男鹿総合観光案内所	19

I 監査の対象団体と執行年月日

平成 28 年度の財政援助団体等監査については、平成 27 年度に市が財政的援助を与えた団体（財政援助団体）の中から次の団体を抽出し、監査を実施した。

財政援助団体名	補助金の名称	交付額 (円)	所管課所名	執行年月日
秋田中央交通株式会社	生活バス路線維持費補助金	26,529,000	企画政策課	平成 28 年 6 月 28 日
秋田中央交通株式会社	生活交通路線維持費補助金	3,190,000		
秋北バス株式会社	生活交通路線維持費補助金	649,000		
男鹿市校長会	男鹿市校長会補助金	530,000	学校教育課	
なまはげカップ中学生バスケットボール大会実行委員会	なまはげカップ中学生バスケットボール大会補助金	1,300,000	生涯学習課	
一般社団法人男鹿市観光協会	一般社団法人男鹿市観光協会補助金	3,638,000	観光商工課	
男鹿市商工会	男鹿市商工会運営費補助金	5,414,000		
株式会社ブラウブリッツ秋田	ブラウブリッツ秋田支援補助金	1,000,000		
秋田商業高校サッカー部	男鹿市スポーツ合宿等誘致促進事業補助金	300,000		
男鹿市防犯協会	男鹿市防犯協会補助金	535,000	生活環境課	
男鹿市農業再生協議会	飼料用米等経営安定支援事業費補助金	1,499,860	農林水産課	
秋田県漁業協同組合	栽培漁業定着強化事業費補助金（クルマエビ種苗放流）	800,000		
社会福祉法人男鹿ことぶき会	特別養護老人ホーム増設事業補助金	3,917,496	福祉事務所	
社会福祉法人男鹿市社会福祉協議会	男鹿市社会福祉協議会事業費補助金	16,685,000		

平成27年度に市が指定管理を行わせた団体及び財政援助団体の中から次の団体を抽出し、実地監査を実施した。

指 定 管 理 者 名	指定管理の名称	指定管理料 (円)	実 施 場 所	執行年月日
公益社団法人 男鹿市シルバー人材 センター	サンワーク男鹿及び男鹿市 トレーニングセンター 指 定 管 理	8,916,000	サンワーク男鹿	平成28年 7月6日
一般社団法人 男鹿市観光協会	男鹿総合観光案内所 指 定 管 理	4,940,000	男 鹿 総 合 観 光 案 内 所	平成28年 7月6日

II 監査の着眼点

当該財政援助等に係る出納その他の事務の執行状況について、次の点に主眼をおいて実施した。

(補助金関係)

- ① 財政援助団体及び所管する各課の補助金交付手続が条例、規則、要綱等に基づき適正に行われているか。
- ② 補助金は交付目的に沿って適正に執行されているか。
- ③ 補助金に係る会計処理は適正であるか。
- ④ 会計処理上の責任体制は明確であるか。

(指定管理関係)

- ① 指定管理者及び所管する各課の協定手続が条例、規則、要綱等に基づき適正に行われているか。
- ② 指定管理業務に係る会計処理及び施設管理は適正であるか。
- ③ 施設の利用状況について。

III 監査の方法

監査は所管課にあらかじめ提出を求めた監査資料に基づき、監査委員事務局において補助金については交付決定に関する原議書類、実績報告書及び決算書の関係書類、また指定管理者については協定に関する書類、事業報告及び決算に関する書類を監査するとともに、担当職員の説明を聴取した。

平成 28 年度は所管課の監査のほかに指定管理者の出納が適正に処理されているか、指定管理料が目的に沿って運用され、住民福祉等の面から十分な効果を発揮しているか検証するため実地監査も行った。

IV 監査の結果

補助金・指定管理料は、総括的にその目的に沿って管理、執行されており、出納その他の事務は概ね適正に処理されているものと認められた。

以下、財政援助団体、指定管理者ごとの監査内容は次のとおりである。

秋田中央交通株式会社

1 補助金の名称

生活バス路線維持費補助金

2 補助金の交付額及び財源

交 付 額	26,529,000 円
財 源 (一般財源)	26,529,000 円

3 補助金の交付根拠条例等

男鹿市生活バス路線維持費等補助金交付要綱

4 補助金の交付目的

生活バス路線確保維持のため

5 事業概要と効果

市内を運行する路線バスに対する補助金
男鹿南線 (みなと市民病院～門前)
男鹿北線 (みなと市民病院～湯本駐在所)
男鹿北線湯ノ尻系統 (みなと市民病院～湯本駐在所)
船越線 (みなと市民病院～船越駅前)

6 事業収入、支出の状況

収 入	1,738,950,000 円 (市補助金の比率 1.5%)
支 出	1,738,950,000 円
差 引	0 円

7 所 見

市民の日常生活に必要不可欠な交通手段を確保していることから、補助目的を果たしているものと推量されました。

秋田中央交通株式会社

1 補助金の名称

生活交通路線維持費補助金

2 補助金の交付額及び財源

交 付 額	3,190,000 円
財 源 (一般財源)	3,190,000 円

3 補助金の交付根拠条例等

男鹿市生活バス路線維持費等補助金交付要綱

4 補助金の交付目的

生活バス路線確保維持のため

5 事業概要と効果

市内を運行する路線バスに対する補助金
潟西南部線（船越駅前～若美支所前）

6 事業収入、支出の状況

収 入	1,738,950,000 円（市補助金の比率 0.2%）
支 出	1,738,950,000 円
差 引	0 円

7 所 見

市民の日常生活に必要不可欠な交通手段を確保していることから、補助目的を果たしているものと推量されました。

秋北バス株式会社

1 補助金の名称

生活交通路線維持費補助金

2 補助金の交付額及び財源

交 付 額	649,000 円
財 源 (一般財源)	649,000 円

3 補助金の交付根拠条例等

男鹿市生活バス路線維持費等補助金交付要綱

4 補助金の交付目的

生活バス路線確保維持のため

5 事業概要と効果

市内を運行する路線バスに対する補助金
五明光線 (五明光～能代ステーション)

6 事業収入、支出の状況

収 入	989,765,000 円 (市補助金の比率 0.1%)
支 出	989,765,000 円
差 引	0 円

7 所 見

市民の日常生活に必要不可欠な交通手段を確保していることから、補助目的を果たしているものと推量されました。

男 鹿 市 校 長 会

1 補助金の名称

男鹿市校長会補助金

2 補助金の交付額及び財源

交 付 額	530,000 円
財 源 (一般財源)	530,000 円

3 補助金の交付根拠条例等

男鹿市教育委員会補助金交付要綱

4 補助金の交付目的

市の教育振興、教職員の資質向上のため

5 事業概要と効果

- ・各研修部会の開催
- ・教育に関する調査研究
- ・校長会誌「潮ざい」の発行

研修会及び研究会の開催により、各校の相互協力や、市内小中学校教職員の資質向上が図られた。

6 事業収入、支出の状況

収 入	1,003,052 円	(市補助金の比率 52.8%)
支 出	1,003,024 円	
差 引	28 円	

7 所 見

各研修部の計画的、組織的な研究活動により、各校の相互協力や教職員の資質向上さらには本市の教育振興に努めるといふ補助目的は果たしたものと推量されました。

なまはげカップ中学生バスケットボール大会実行委員会

1 補助金の名称

なまはげカップ中学生バスケットボール大会補助金

2 補助金の交付額及び財源

交 付 額	1,300,000 円
財 源 (一般財源)	1,300,000 円

3 補助金の交付根拠条例等

男鹿市教育委員会補助金交付要綱

4 補助金の交付目的

第5回なまはげカップ中学生バスケットボール大会運営のため

5 事業概要と効果

全国の中学校の交流と市内チームの強化育成のため、12月28日～30日の日程で開催し、男子12チーム、女子10チームによる予選リーグ、交流戦、順位決定トーナメント等を実施した。

大会期間中の男鹿温泉郷への宿泊延人数は768名となっており、集客面でも貢献している。

6 事業収入、支出の状況

収 入	1,394,270 円	(市補助金の比率 93.2%)
支 出	1,315,775 円	
差 引	78,495 円	

7 所 見

バスケットボールを通じての、全国の中学校の交流、市内チームの強化育成という補助目的は果たしているものと推量されました。

一般社団法人 男鹿市観光協会

1 補助金の名称

一般社団法人男鹿市観光協会補助金

2 補助金の交付額及び財源

交 付 額	3,638,000 円
財 源 (一般財源)	3,638,000 円

3 補助金の交付根拠条例等

男鹿市産業建設部観光商工課補助金交付要綱

4 補助金の交付目的

観光誘客宣伝に係る各種事業を当該団体と連携し、観光振興を図る。

5 事業概要と効果

- ・観光案内、情報発信、観光誘客、観光イベント
- ・総会、理事会、協議会等の開催
- ・美化清掃活動
- ・懇談会、座談会の開催

6 事業収入、支出の状況

収 入	30,793,143 円	(市補助金の比率 11.8%)
支 出	31,218,213 円	
差 引	-425,070 円	

7 所 見

東北全体、特に日本海側の観光情勢が厳しい中、震災対策誘客キャンペーンなどを活用した着地型旅行商品の拡充や、旅行エージェントへの団体ツアーの商品造成等の取り組み、また、個人型旅行者の受け入れ態勢の強化、魅力ある男鹿の観光情報発信など観光関連団体が一丸となり、震災後の男鹿観光への観光誘客に努力し観光客の回復に貢献していることから、補助目的を果たしたものと推量されました。

男鹿市商工会

1 補助金の名称

男鹿市商工会運営費補助金

2 補助金の交付額及び財源

交 付 額	5,414,000 円
財 源 (一般財源)	5,414,000 円

3 補助金の交付根拠条例等

男鹿市産業建設部観光商工課補助金交付要綱

4 補助金の交付目的

組織経営の拡大と強化、運営基盤の安定を通じ地域振興活動や経営の改善及び事業への積極的な取り組みを図る。

5 事業概要と効果

- ・ 会員企業だけでなく、地区内企業への巡回訪問により経営課題の抽出とその解決に向けて提案をした。実績 3,835 件
- ・ 若年雇用推進員に帯同し小規模事業者を中心とした求人の発掘や、情報収集を行い雇用の場の安定確保に努めた。実績 104 社 採用企業 14 社
- ・ 各地の賑わい創出と買い物弱者対策の一環として、あおぞら火曜市（船川）きたうら金曜市（北浦）を開催した。実績 75 回

6 事業収入、支出の状況

収 入	43,108,537 円	(市補助金の比率 12.6%)
支 出	51,553,901 円	
差 引	- 8,445,364 円	

7 所 見

経営指導員の巡回訪問や経営体質改善の支援により経営の安定化が推進されたとともに、雇用の場の確保や、朝市の開催などにより賑わいが創出され地域振興が図られたことから、補助目的を果たしたものと推量されました。

株式会社 ブラウブリッツ秋田

1 補助金の名称

ブラウブリッツ秋田支援補助金

2 補助金の交付額及び財源

交 付 額	1,000,000 円
財 源 (一般財源)	1,000,000 円

3 補助金の交付根拠条例等

男鹿市産業建設部観光商工課補助金交付要綱

4 補助金の交付目的

選手による市のイベント、施設訪問等及びユースチームの合宿等を行い、地域の活性化を図る。

5 事業概要と効果

- ・ブラウブリッツ秋田公式戦ユニフォームに男鹿市名掲載。
- ・アウェー戦公式戦時男鹿市 PR 活動。
- ・男鹿市内を会場に、「COPA なまはげ(ブラウブリッツカップ U-14)開催。
- ・ホームゲームでの男鹿市横断幕掲載。

6 事業収入、支出の状況

収 入	281,739,451 円 (市補助金の比率 0.4%)
支 出	264,304,158 円
差 引	17,435,293 円

7 所 見

公式戦ユニフォームに男鹿市名の掲載、公式戦等での男鹿市 PR や、「COPA なまはげ(ブラウブリッツカップ U-14)を開催し、延べ宿泊客数が 84 人となっており、小規模ながら地域の活性化に寄与していることから、補助目的を果たしたものと推量されました。

秋田商業高校サッカー部

1 補助金の名称

男鹿市スポーツ合宿等誘致促進事業補助金

2 補助金の交付額及び財源

交 付 額	300,000 円
財 源 (一般財源)	300,000 円

3 補助金の交付根拠条例等

男鹿市スポーツ合宿等誘致促進事業補助金交付要綱

4 補助金の交付目的

男鹿市内にスポーツ合宿等を誘致することにより、男鹿市内宿泊施設の利用促進とスポーツ振興に寄与すると共に観光振興を図る。

5 事業概要と効果

男鹿総合運動公園を会場に、秋田商業高校サッカー部主催のスポーツ合宿が開催され、県内外 7 チームが参加した。その結果、延べ宿泊客数が 291 人となり、スポーツ振興や地域経済の活性化が図られている。

6 事業収入、支出の状況

収 入	1,224,000 円 (市補助金の比率 24.5%)
支 出	1,180,031 円
差 引	43,969 円

7 所 見

秋田商業高校サッカー部主催のスポーツ合宿に、県内外から 7 チームが参加し延べ宿泊者数が 291 人、合計宿泊費が 2,015 千円超となり、スポーツ合宿誘致による市内宿泊施設の利用促進とスポーツ振興が図られていることから、補助目的は果たしたものと推量されました。

男鹿市防犯協会

1 補助金の名称

男鹿市防犯協会補助金

2 補助金の交付額及び財源

交 付 額	535,000 円
財 源 (一般財源)	535,000 円

3 補助金の交付根拠条例等

男鹿市市民福祉部生活環境課団体等に対する補助金交付要綱

4 補助金の交付目的

関係機関・団体と連携しつつ自主的防犯活動を積極的に推進することにより、犯罪のない明るく住みよい地域社会を形成する。

5 事業概要と効果

市内 11 支部による定期的な防犯パトロールの実施や防犯啓蒙の看板やのぼり旗の設置を行うとともに、男鹿市防犯協会による主催事業の実施や、自主防犯団体への指導・協力、街頭における啓発活動などにより、市民の防犯意識の向上につながっており、安全、安心な暮らしに貢献している。

6 事業収入、支出の状況

収 入	666,214 円 (市補助金の比率 80.3%)
支 出	629,851 円
差 引	36,363 円

7 所 見

防犯啓発活動による市民の防犯意識の向上により、市内の犯罪発生件数の減少につながっていることから、補助目的を果たしたものと推量されました。

男鹿市農業再生協議会

1 補助金の名称

飼料用米等経営安定支援事業費補助金

2 補助金の交付額及び財源

交 付 額	1,499,860 円
財 源 (一般財源)	1,499,860 円

3 補助金の交付根拠条例等

男鹿市農林水産関係補助金等交付要綱

4 補助金の交付目的

飼料用米等の作付けに意欲的に取り組む農業者に助成し、収入の確保を図るとともに、飼料用米等の生産拡大を促進する。

5 事業概要と効果

- ・ 対象農業者 15 件(作付面積 441,678 m²)
- ・ 出荷数量 299,972 kg
- ・ 助成金額 1,499,860 円(300 円/俵)

主食用米の需要量が毎年減少し、需要に応じた生産が求められているなか、需要が見込まれている飼料用米を作付することにより、水田のフル活用が図られている。

6 事業収入、支出の状況

収 入	1,499,860 円	(市補助金の比率 100%)
支 出	1,499,860 円	
差 引	0 円	

7 所 見

飼料用米の作付けにより、水田の活用が促進されていることから補助目的は果たしたものと推量されました。

秋田県漁業協同組合

1 補助金の名称

栽培漁業定着強化事業費補助金（クルマエビ種苗放流事業）

2 補助金の交付額及び財源

交 付 額	800,000 円
財 源（一般財源）	800,000 円

3 補助金の交付根拠条例等

男鹿市農林水産関係補助金等交付要綱

4 補助金の交付目的

栽培漁業の定着を促進するため、中間育成施設の整備を図るとともに、育成放流を実施する。

5 事業概要と効果

- ・総事業費 1,296,000 円
- ・事業実施個所 船 川(200,000 尾)
増 川(200,000 尾)
浜間口(500,000 尾)
加 茂(100,000 尾)

種苗放流に対して助成することにより、漁業者の負担軽減が図られるとともに、資源の維持及びつくり育てる漁業の推進が図られた。

6 事業収入、支出の状況

収 入	1,296,000 円（市補助金の比率 61.7%）
支 出	1,296,000 円
差 引	0 円

7 所 見

種苗放流により資源の確保が図られ、漁業者の負担軽減と育てる漁業の推進が図られたことから、補助目的は果たしたものと推量されました。

社会福祉法人 男鹿ことぶき会

1 補助金の名称

特別養護老人ホーム増設事業補助金

2 補助金の交付額及び財源

交 付 額	3,917,496 円
財 源 (一般財源)	3,917,496 円

3 補助金の交付根拠条例等

男鹿市社会福祉法人の助成に関する条例及び施行規則

4 補助金の交付目的

建設資金借入金の元利償還金の一部を補助することにより、施設入所待機者の早期入所や、ショートステイの利用を図る。

5 事業概要と効果

- ・ 借入金 73,499,000 円 (償還期間 平成10年度から平成29年度)
- ・ 市補助金の総額 87,324,153 円
- ・ 平成27年度補助金 3,917,496 円

特別養護老人ホーム「寿恵園」増設事業に係る社会福祉・医療事業団からの借入金に対する償還財源の一部を補助するものであり、同施設の利用定員が増加したことにより入所待機者の早期入所や、ショートステイの利用が図られている。

6 事業収入、支出の状況

収 入	357,214,769 円 (市補助金の比率 1.1%)
支 出	324,753,035 円
差 引	32,461,734 円

7 所 見

当施設の増設事業により、施設入所及びショートステイの利用が図られ、補助目的は概ね果たしたものと推量されました。

社会福祉法人 男鹿市社会福祉協議会

1 補助金の名称

男鹿市社会福祉協議会事業費補助金

2 補助金の交付額及び財源

交 付 額	16,685,000 円
財 源 (一般財源)	16,685,000 円

3 補助金の交付根拠条例等

男鹿市社会福祉法人の助成に関する条例及び施行規則

4 補助金の交付目的

社会福祉に関する事業費の一部を補助することにより、社会福祉活動、福祉啓発活動の推進及び低所得世帯等の支援を図る。

5 事業概要と効果

○地域福祉活動事業

- ・高齢者健康と生きがいづくり事業
- ・地域福祉トータルケア推進事業
- ・地区社協活動支援事業
- ・要援護者見守り活動など

○福祉啓発推進事業

- ・ボランティアフェスティバル
- ・ボランティア情報の収集
- ・家族介護者リフレッシュ事業など

○低所得者等支援事業

- ・生活福祉資金、離職者支援資金貸付
- ・たすけあい資金貸付
- ・高額療養費貸付など

事業の実施により、高齢者の生きがいと生活の安全、困りごとの問題解決、家族介護者への支援など地域福祉事業等の充実が図られた。

6 事業収入、支出の状況

収 入	30,947,000 円	(市補助金の比率 53.9%)
支 出	30,947,000 円	
差 引	0 円	

7 所 見

当協議会は、地域に根ざした社会福祉活動の充実に努めており、補助目的は果たしたものと推量されました。

サンワーク男鹿及び男鹿市トレーニングセンター

(指定管理者：公益社団法人 男鹿市シルバー人材センター)

1 根拠条例

男鹿市サンワーク男鹿条例及び男鹿市トレーニングセンター条例

2 指定管理料

金 額	8,916,000 円
財 源	一 般 財 源

3 管理に関する協定等

サンワーク男鹿及び男鹿市トレーニングセンターの管理に関する基本協定書
サンワーク男鹿及び男鹿市トレーニングセンターの管理に関する年度協定書

4 管理の対象業務

- (1) 使用の許可及び使用の制限
- (2) 使用料の徴収
- (3) 施設及び設備の維持管理
- (4) 勤労者等に対する教養、文化、研修、スポーツ等の活動の場の提供

5 利用料金

男鹿市サンワーク男鹿条例、男鹿市トレーニングセンター条例による。

6 事業の概要

○ サンワーク男鹿

(勤労者等に対する教養、文化、研修、スポーツ等活動の場の提供)

教養文化室利用者数	1,143 人	会議室利用者数	1,486 人
研修室利用者数	2,376 人	体育室利用者数	12,611 人
情報展示室利用者数	19,958 人	合 計	37,574 人

○ 男鹿市トレーニングセンター

(市民の健康維持増進と心身の健全な発展を図る)

トレーニングセンター利用者数 2,406 人

7 事業の収入と支出の状況

収 入	9,210,870 円	支 出	8,821,604 円
差 引	389,266 円		

8 所 見

勤労者等に対し、レクリエーション及びスポーツ活動の場として提供するとともにスポーツ教室や健康体操といった自主事業を行うなど、適切な管理運営をされていると推量されました。

男鹿総合観光案内所

(指定管理者：一般社団法人 男鹿市観光協会)

1 根拠条例

男鹿市男鹿総合観光案内所条例

2 指定管理料

金 額	4,940,000 円
財 源	一 般 財 源

3 管理に関する協定等

男鹿総合観光案内所の管理に関する基本協定書
男鹿総合観光案内所の管理に関する年度協定書

4 管理の対象業務

- (1) 総合案内所の利用の許可及び利用の制限等に関する業務
- (2) 総合案内所の施設及び設備の維持管理に関する業務
- (3) 観光案内等に関する業務

5 利用料金

男鹿市男鹿総合観光案内所条例による。

6 事業の概要

- ・観光案内業務
- ・宿泊斡旋業務
- ・施設管理業務等

年間利用者人数 112,870 人

7 事業の収入と支出の状況

収 入	7,897,600 円
支 出	7,714,532 円
差 引	183,068 円

8 所 見

観光客への観光案内及び宿泊斡旋業務や自主イベントを開催し、地域の交流の場及び情報発信拠点として産業経済の振興や地域の活性化に効果的な管理運営に努めるなど、適正な管理がされていると推量されました。

